

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク	学科名	ファッション			授業方法		演習	
担当教員	名古 玲央 / MIKI	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	7月の田町ファッションマーケット、2月の卒業制作ショー、そしてイベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショーの構成を指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある事、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で自分から気づき動ける人間になるために、学べる内容にします。								
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが表現でき、幅広い年齢の方に好まれるヘアメイクが出来るようになる。								
授業計画・内容									
第1週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)			第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)				
第2週	自己紹介(MIKI)			第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)				
第3週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)			第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)				
第4週	メイクのベース作り(MIKI)			第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)				
第5週	学内イベントに向けて必要事項決定(玲央)			第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)				
第7週	学内イベントの反省点と改善点を話し合う(玲央)			第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第8週	ヘアアレンジ(MIKI)			第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)				
第9週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)			第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第11週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)			第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第12週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)			第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第13週	ウォーキング復習(玲央)			第28週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
第14週	トレンドメイク(MIKI)			第29週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)				
第15週	ファッションショーの構成について(玲央)			第30週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)				
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価								
教科書 教材など									
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成10年以上(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師10年以上(MIKI)				実務経験のある教員による授業科目				✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	イベントディレクション	学科名	ファッション			授業方法	実習
担当教員	岡本 典子/多田 晋平/難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	<p>ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。</p> <p>仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。</p>						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションゼミ説明・オリエンテーション	第16週	ファッション企画準備①				
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明	第17週	ファッション企画準備②				
第3週	業界研究①	第18週	音響編集				
第4週	業界研究②	第19週	ステージ構成決め				
第5週	アイテム研究①	第20週	ファッション企画準備③				
第6週	アイテム研究②	第21週	活動報告プレゼン				
第7週	アイテム研究プレゼン	第22週	ファッション企画準備④				
第8週	トレンド研究①	第23週	ファッション企画準備⑤				
第9週	トレンド研究②	第24週	ファッション企画準備⑥				
第10週	ファッション企画準備①	第25週	活動報告プレゼン				
第11週	ファッション企画準備②	第26週	ファッション企画準備⑦				
第12週	ファッション企画準備③	第27週	ファッション企画準備⑧				
第13週	ファッション企画準備④	第28週	ファッション企画準備⑨				
第14週	ファッション企画準備⑤	第29週	ファッション企画準備⑩				
第15週	企画発表	第30週	企画発表				
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション色彩 I	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	丸山 真菜美	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	◎色彩 3級で学んだ基礎知識をさらに深く学習するとともに、あらゆる媒体における色彩についての基礎的な内容を学習する。 ○授業方法 プリント記入、カラーカードを使い配色づくり、過去問題を解くなど。						
到達目標	色彩感覚を身につけ、コーディネートして楽しむことができるようになる。 自分だけではなく、相手のコーディネートもできるようになる。 文部科学省後援色彩検定2取得。 一般社団法人日本カラーコーディネーター協会色彩活用パーソナルカラー検定2級取得。						
授業計画・内容							
第1週	色のユニバーサルデザイン						
第2週	光の性質と色						
第3週	色の表示(表色系)						
第4週	色彩心理						
第5週	色彩調和						
第6週	配色イメージ						
第7週	ビジュアル						
第8週	ファッション						
第9週	インテリア						
第10週	景観色彩						
第11週	過去問題						
第12週	過去問題						
第13週	過去問題						
第14週	過去問題						
第15週	過去問題						
評価方法	定期試験、出欠状況、授業態度、提出物を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	◎色彩 ・色彩検定 公式テキスト2級編、カラーカード ◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCG	学科名	ファッション	授業方法	演習		
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習し応用できるように実践する。 ・各イベントにむけての共同作業。 ・各イベントのPOPやポスターの作成。ファッションショーにむけてパンフレット・フリーペーパー用データ・値札etcを作成						
到達目標	CGで必要な機能を使えるようになる(イラスト画やハンガーイラスト、POP・ポスター・ファッションマップなど、 企業で必要な書類を作成できるようになる)						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション(自己紹介・ゲーム) イベント説明(TFMとism)	第16週	.ism チケット・ポスター作成 パンフレット・フリーペーパー準備開始	第2週	他校のF-Showやイベント研究(他社研究)・分析・アンケート・まとめ → イベント役割決め	第17週	.ism チケット・ポスター作成 → 確認及び修正 パンフレット・フリーペーパー作成
第3週	トレンド分析(業界研究) ファッションジャンルの学習(自己研究)	第18週	.ism チケット・ポスター完成 → 入稿 パンフレット・フリーペーパー作成	第4週	TFMステージ内容決め(モデル決め) ワークショップ打ち合わせ	第19週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成
第5週	トレンド分析まとめ → 発表 ワークショップリーダー会・広報リーダー会	第20週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成	第6週	.ism F-collection チーム決め .ism企画書/担当役割決め イメージMap制作開始	第21週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成 → 確認及び修正
第7週	.ism企画書 イメージMap制作 → 確認及び修正	第22週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成	第8週	.ism企画書 イメージMap制作 → 確認及び修正 ⇒ 決定したチームからデザイン画作成	第23週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成 → 確認及び修正
第9週	.ism デザイン画作成	第24週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成 → 確認及び修正	第10週	.ism デザイン画作成 → 確認及び修正	第25週	.ism パンフレット・フリーペーパー作成 → 最終確認
第11週	.ism デザイン画発表	第26週	.ism パンフレット・フリーペーパー入稿	第12週	.ism デザイン画のCG化開始	第27週	.ism に関する諸作業
第13週	.ism デザイン画のCG化作業	第28週	.ism に関する諸作業	第14週	.ism デザイン画のCG化作業	第29週	.ism に関する諸作業 → 確認及び修正
第15週	.ism デザイン画のCG化作業 生地スワッチ表作成	第30週	.ism リハーサル				
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物 ※評価内訳→提出物(50):出席、授業点(50)						
教科書 教材など	Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書						
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画担当 10年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションコーディネートⅡ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・前期	時間数	15時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	授業方法:ファッション販売におけるコーディネート提案に必要な基礎知識を身に付ける。アイテム別、テイスト別のコーディネート进行学习し、マッピング製作、スタイリング作品製作を行う。 授業方法:講義形式・作品製作・グループワーク						
到達目標	学習したコーディネートのテクニックを用いてスタイリングを行い、設定したテーマやイメージを表現することが出来るレベルを目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	イメージに視点を置いたコーディネート						
第2週	イメージに視点を置いたコーディネート						
第3週	イメージに視点を置いたコーディネート						
第4週	イメージに視点を置いたコーディネート						
第5週	イメージに視点を置いたコーディネート						
第6週	体型カバーのコーディネートテクニック①						
第7週	体型カバーのコーディネートテクニック②						
第8週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート①						
第9週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート②						
第10週	スタイリングのトレンド分析①						
第11週	スタイリングのトレンド分析②						
第12週	スタイリング作品製作①(テーマ設定)						
第13週	スタイリング作品製作②(撮影準備)						
第14週	スタイリング作品製作③(撮影)						
第15週	スタイリング作品製作④(発表)						
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う						
教科書教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	セレクトショップ勤務/アパレルブランドでの企画・生産管理歴5年以上				実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	リテールマーチャンダイジング	学科名	ファッション			授業方法		演習	
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて行っていきます。								
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といったトータル的な成長を身につけるための授業。								
授業計画・内容									
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います						
評価方法	出席率と製作物で評価します。								
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。								
実務経験	アパレル営業・アパレルMD歴18年				実務経験のある教員による授業科目		✓		

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス・販売Ⅱ	学科名	ファッション			授業方法		講義	
担当教員	難波 亮太	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要・ 授業内容	授業方法:ファッションビジネス・販売に必要な基礎知識の習得。またファッション販売能力検定2級の取得を目標とし、知識の定着を図る。 授業方法:講義形式、検定過去問								
到達目標	ファッション販売能力検定2級取得								
授業計画・内容									
第1週	ファッション販売技術①(3級範囲)			第16週	商品知識②				
第2週	ファッション販売技術②(3級範囲)			第17週	売り場作り①				
第3週	ファッション販売技術③(3級範囲)			第18週	売り場作り②				
第4週	販売スタッフの業務①			第19週	マーケティング①				
第5週	販売スタッフの業務②			第20週	マーケティング②				
第6週	販売スタッフの業務③			第21週	店舗運営管理①				
第7週	3級検定対策①			第22週	店舗運営管理②				
第8週	3級検定対策②			第23週	店舗運営管理③				
第9週	3級検定対策③			第24週	検定対策①				
第10週	3級検定対策④			第25週	検定対策②				
第11週	3級範囲の復習			第26週	検定対策③				
第12週	ファッション販売知識			第27週	検定対策④				
第13週	ファッション販売技術①(2級範囲)			第28週	店舗の人事管理				
第14週	ファッション販売技術②(2級範囲)			第29週	コンプライアンス①				
第15週	商品知識①			第30週	コンプライアンス②				
評価方法	定期試験、課題提出状況、出席状況、授業態度を考慮し評価を行う								
教科書 教材など	ファッション販売3(日本ファッション教育振興協会) / ファッション販売2(日本ファッション教育振興協会) ファッション販売能力検定試験問題集3級(日本ファッション教育振興協会) ファッション販売能力検定試験問題集3級(日本ファッション教育振興協会)								
実務経験	セレクトショップ勤務/アパレルブランドでの企画・生産管理歴5年以上				実務経験のある教員による 授業科目				✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッション色彩Ⅱ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	丸山 真菜美	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	<p>◎色彩 色彩検定2級取得に向けて、過去問題を解く。</p> <p>◎パーソナルカラー 自分の周りの他者に対して、その人の自分ブランディングをアドバイスするパーソナルカラー活用アドバイザーについて学ぶ。</p> <p>○授業内容 プリント記入、カラーカードを使い配色づくり、過去問題を解くなど。</p>						
到達目標	<p>色彩感覚を身につけ、コーディネートして楽しむことができるようになる。</p> <p>「自分ブランディング」のメリットや活用方法をアドバイスできるようになる。</p> <p>文部科学省後援色彩検定2取得。</p> <p>一般社団法人日本カラーコーディネーター協会色彩活用パーソナルカラー検定2級取得。</p>						
授業計画・内容							
第1週	マップ作り						
第2週	マップ作り						
第3週	序章「パーソナルカラー活用アドバイザー」とは						
第4週	第1章 色彩学の基本						
第5週	第2章 配色技法とパーソナルカラーへの活用						
第6週	第3章 クライアントを中心にしたアドバイス						
第7週	第4章 色素のアドバイス						
第8週	第5章 三属性に基づくドレーピングの方法						
第9週	第6章 さまざまなアイテムへの活用						
第10週	第7章 アドバイステクニック						
第11週	過去問題						
第12週	過去問題						
第13週	過去問題						
第14週	過去問題						
第15週	過去問題						
評価方法	定期試験、出欠状況、授業態度、提出物を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	<p>◎色彩 ・色彩検定 公式テキスト2級編、カラーカード</p> <p>◎パーソナルカラー ・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]</p>						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	



## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナーⅡ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	1年次に学習したビジネスの場面に応じた言葉の使い方、電話対応、来客対応などの基礎知識の発展。また、ロールプレイングを実施し、学生全員が、良かった点、改善すべき点の本人に対するアドバイスをを行い、他者の良い点を積極的に吸収し、主体的な学習ができるよう促す。 授業は講義、ロールプレイング演習により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける。						
到達目標	一般社会において必要とされるビジネス知識の理解、ビジネスの基本業務を何度も繰り返し反復することで、社会人としての基礎を作る。知識だけではなく、きちんと丁寧な対応が体现できるスキルを習得する。						
授業計画・内容							
第1週	電話対応①(電話話法、電話の受け方の復習)						
第2週	電話対応②(演習・電話の受け方)						
第3週	電話対応③(演習・電話の取り次ぎ)						
第4週	電話対応④(名指し人が不在の場合の対応、伝言メモの作成の復習)						
第5週	電話対応⑤(演習・名指し人が不在の場合の対応)						
第6週	電話対応⑥(演習・伝言メモの作成)						
第7週	サービス接客検定2級対策						
第8週	電話対応⑦(クレーム対応、道案内)						
第9週	電話対応⑧(演習・道案内)						
第10週	電話対応⑧(FAX・メールの知識)						
第11週	来客対応①(受付～お見送りの復習)						
第12週	来客対応②(演習・受付～茶菓接待～お見送り)						
第13週	訪問のマナー(他社訪問、私宅訪問)						
第14週	冠婚葬祭(慶弔、贈答)						
第15週	社会人になるにあたっての心構え						
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル、びんせん、封筒						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナーⅢ	学科名	ファッション			授業方法	講義	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 授業内容	1年次に学習したビジネスの場面に応じた言葉の使い方、電話対応、来客対応などの基礎知識の発展。また、ロールプレイングを実施し、学生全員が、良かった点、改善すべき点の本人に対するアドバイスをを行い、他者の良い点を積極的に吸収し、主体的な学習ができるよう促す。授業は講義、ロールプレイング演習により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける。							
到達目標	一般社会において必要とされるビジネス知識の理解、ビジネスの基本業務を何度も繰り返し反復することで、社会人としての基礎を作る。知識だけではなく、きちんと丁寧な対応が体現できるスキルを習得する。							
授業計画・内容								
第1週	好印象を与えるポイント(表情・身だしなみ)							
第2週	好印象を与えるポイント(接客用語、敬語)							
第3週	好印象を与えるポイント(敬語の演習問題)							
第4週	サービス接客検定2級対策							
第5週	サービス接客検定2級対策							
第6週	好印象を与えるポイント(尊敬語、謙譲語)							
第7週	好印象を与えるポイント(丁寧語、接頭語)							
第8週	好印象を与えるポイント(間違いやすい敬語、敬語の演習)							
第9週	来客対応(心構え、受付)							
第10週	来客対応(ご案内、席次)							
第11週	訪問のマナー(訪問の準備、受付)							
第12週	訪問のマナー(応接室)							
第13週	冠婚葬祭(慶事)							
第14週	冠婚葬祭(弔事)							
第15週	社会人になるにあたっての心構え							
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安:定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)							
教科書 教材など	プリント、ファイル、びんせん、封筒							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習Ⅱ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	内田 洋子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	実践的な練習問題を数多く解き、EXCELやWORDの機能を学び応用力を身につける。						
到達目標	EXCEL・WORDの機能を活かして効率よく資料が作れる。 応用力を身に付け、社会人になっても困らないスキルを身につける。						
授業計画・内容							
第1週	電子メールのマナー ・ WORD ラベル印刷(名刺作成)						
第2週	EXCEL 練習問題 (関数のネスト 等)						
第3週	EXCEL 練習問題 (入力規則 等)						
第4週	EXCEL 練習問題(時間の計算 等)						
第5週	EXCEL 練習問題(複数シートの操作 等)						
第6週	EXCEL 練習問題(関数 等)						
第7週	EXCEL 練習問題(グラフ 等)						
第8週	EXCEL 練習問題(条件付き書式 等)						
第9週	EXCEL 練習問題(テーブルの活用 等)						
第10週	WORD 練習問題(スマートアート 等)						
第11週	WORD 練習問題(ハガキ 等)						
第12週	WORD 練習問題(スタイル 等)						
第13週	EXCEL・WORD総合問題						
第14週	EXCEL・WORD総合問題						
第15週	EXCEL・WORD総合問題						
評価方法	定期試験・課題提出状況・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	FOM出版 情報リテラシー入門編 Windows10 Office2016対応 オリジナル 教材						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習Ⅲ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	1年次よりさらなるEXCEL・WORDの応用力を身に付ける。 POWERPOINTの操作方法と、プレゼンテーションの効果的な構成・スライド作成・発表方法を学ぶ。 授業は、EXCEL・WORDについては練習問題を解き、POWERPOINTについてはテキストで基本操作を学び、出題されるテーマのプレゼンテーションを実践する。その過程で①情報収集②情報の取捨選択③訴求ポイントの決定④構成⑤スライド作成⑥練習⑦発表⑧フォロー、の各手順ごとのノウハウを実践を通じて身に付けさせる。						
到達目標	EXCEL・WORDの応用力を身に付ける。POWERPOINTの操作方法を身に付ける。 聞き手と発表者のツウウェイな論理的な構成と、見やすく分かりやすいスライド、熱意を込めた発表態度で、聞き手に理解・納得・行動を促す効果的なプレゼンテーションができるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	プレゼンテーションの目的とは何か						
第2週	プレゼンテーションに向けて リサーチ・情報収集						
第3週	情報収集						
第4週	情報収集・情報の取捨選択						
第5週	論理的で訴求力のある構成方法とは						
第6週	サンドイッチフォーマットでの構成						
第7週	サンドイッチフォーマットでの構成						
第8週	台本作成						
第9週	効果的なスライドの作成方法とは						
第10週	スライド作成						
第11週	スライド作成						
第12週	スライド作成						
第13週	スライド作成						
第14週	練習・リハーサル						
第15週	発表・反省						
評価方法	定期試験は実施せずに、プレゼンへの理解度・発表内容・授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	学生に役立つWord&Excel&PowerPoint(2010)						
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッショントレンドⅡ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて行っていきます。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といったトータル的な成長を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率と製作物で評価します。						
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験	アパレル営業・アパレルMD歴18年				実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションコーディネートⅢ	学科名	ファッション			授業方法	講義	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	ファッション販売におけるコーディネート提案に必要な知識を身に付ける。アイテム別や体形別など実際に接客の現場で必要とされるテーマを主に学習し、卒業製作として自身設定したテーマに沿ったコーディネートを作成し、写真作品として表現をする。 授業方法：講義形式・作品製作							
到達目標	接客の現場でお客様のニーズを聞き出し、一人ひとりのニーズに合ったコーディネート提案が出来る知識、技術を身に付ける。また自身のイメージするテーマを表現することの出来る技術を身に付けることを目標とする。							
授業計画・内容								
第1週	今までのファッションコーディネート復習							
第2週	最新トレンド情報の分析							
第3週	トレンドを取り入れたコーディネート							
第4週	体型カバーのコーディネートテクニック							
第5週	アクセサリーに視点を置いたコーディネート							
第6週	スタイリストとは							
第7週	着回しテクニック							
第8週	カラーアドバイス							
第9週	コーディネートプランの実践							
第10週	コーディネートプランの実践							
第11週	卒業製作の説明							
第12週	卒業製作							
第13週	卒業製作							
第14週	試験対策							
第15週	後期試験							
評価方法	出席率、課題製作、期末試験、授業態度から評価を行う。							
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客コミュニケーションⅡ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	授業概要: ショップスタイリストとして必要な知識、販売技術を講義とロールプレイングにて学習する。 授業方式: 講義形式、ロールプレイング						
到達目標	ショップスタイリストとして就労するにあたり、必要最低限の知識と販売技術に加え、お客様の心理を理解し、ニーズをくみ取り、商品提案をすることができる力を身に付ける						
授業計画・内容							
第1週	理想の販売員とは	第16週	服飾雑貨の販売				
第2週	ファッションのもつ機能	第17週	服飾雑貨の販売				
第3週	ファッションのもつ機能	第18週	服飾雑貨の販売				
第4週	お客様に関する知識	第19週	ロールプレイング				
第5週	お客様に関する知識	第20週	ロールプレイング				
第6週	お客様に関する知識	第21週	ロールプレイング				
第7週	お客様に関する知識	第22週	衣類のお手入れ				
第8週	コーディネート提案	第23週	衣類のお手入れ				
第9週	コーディネート提案	第24週	衣類のお手入れ				
第10週	ロールプレイング	第25週	お直し				
第11週	ロールプレイング	第26週	お直し				
第12週	ロールプレイング	第27週	外国人客の接客				
第13週	クレーム対応	第28週	AIと接客				
第14週	クレーム対応	第29週	1年間のまとめ				
第15週	前期試験	第30週	後期試験				
評価方法	出席率、前・後期試験、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版						
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルマーチャンダイジングⅡ	学科名	ファッション			授業方法	演習	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要・授業内容	1年次から更なる上級のVMDの知識、技術を身に付けると共に販売実習店舗での実践を行う。 授業方式:講義形式、演習							
到達目標	VMD全般の知識、技術を身に付け、店舗の特性やコンセプト、シーズンテーマにあったVMD計画から実施までを行える人材を目指す。							
授業計画・内容								
第1週	1年次の復習	第16週	商品陳列の構成方法					
第2週	市場の変化とVMD	第17週	商品陳列の構成方法					
第3週	市場の変化とVMD	第18週	商品陳列の構成方法					
第4週	店舗コンセプトの具現化とVMD	第19週	色彩と照明					
第5週	店舗コンセプトの具現化とVMD	第20週	色彩と照明					
第6週	実践学習	第21週	商品分類と売り場構成					
第7週	実践学習	第22週	商品分類と売り場構成					
第8週	実践学習	第23週	売場の編集					
第9週	店舗コンセプトの具現化とVMD	第24週	売場の編集					
第10週	店舗コンセプトの具現化とVMD	第25週	業態別VMDの特徴					
第11週	VMD計画の実施	第26週	業態別VMDの特徴					
第12週	VMD計画の実施	第27週	実践学習					
第13週	VMD計画の実施	第28週	実践学習					
第14週	VMD計画の実施	第29週	実践学習					
第15週	VMD計画の実施	第30週	まとめ					
評価方法	出席率、演習結果・発表内容、授業態度から評価を行う。							
教科書 教材など	ファッション販売能力検定試験2級公式テキスト 改訂版							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	販売実習	学科名	ファッション			授業方法	実習	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・前期	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要・ 授業内容	ファッション業界のショップスタイリストを目指す上で、社会に出てから即戦力として動いていけるよう、販売員としてのマナー、考え方、店頭での表情・立ち振る舞いなどを授業で演習も交え学んでいき、そこから実際の企業の店舗に立ち、現場の空気、接客活動を経験する。そして社会に出てから活かせるよう実習体験のフィードバックを行う。 授業方法としては、講義形式の校内学習と、実際に企業の店舗に立つ実践的な取り組みを共に行う。							
到達目標	販売実習の経験を通じて、社会に出てから販売員として即戦力となる考え方、技術を実践的に身につける。							
授業計画・内容								
第1週	授業内容と、取り組みのスケジュールの内容を説明。							
第2週	販売員として必要なこと							
第3週	販売員として必要なこと							
第4週	ビジネスマナー							
第5週	表情・立ち振る舞い							
第6週	販売員の接客マインドについて							
第7週	販売員の接客マインドについて							
第8週	企業での店舗実習、校内学習							
第9週	企業での店舗実習、校内学習							
第10週	企業での店舗実習、校内学習							
第11週	企業での店舗実習、校内学習							
第12週	企業での店舗実習、校内学習							
第13週	企業での店舗実習、校内学習							
第14週	フィードバック資料作成							
第15週	期末フィードバック発表会							
評価方法	出席率、期末のフィードバック発表内容、授業態度より評価を行う。							
教科書 教材など	参考資料:「ファッション販売」「ファッションプレス」「織研新聞」など							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品製作実習	学科名	ファッション			授業方法	実習	
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要・授業内容	今までの授業を通じて、表現してきたことや、製作してきたモノを振り返り、今まで培ってきた技術や表現方法を活かし、卒業製作を行う。ファッションコーディネーションの授業と連動させ、今までに製作してきた作品を振り返る。 授業方法:グループワークなど演習・実習的な授業を行います。							
到達目標	1年次、2年次と今まで培ってきた技術や表現方法を再度振り返り、自身の変化、強み、弱みを客観的に認識する。そして卒業制作を行うことで今までで最もレベルの高い表現方法・製作技術を身につける。							
授業計画・内容								
第1週	授業内容、スケジュールの説明							
第2週	過去の製作マッピング振り返り							
第3週	グループマッピング製作							
第4週	マッピングプレゼン発表							
第5週	過去のスタイリング製作の振り返り							
第6週	グループワーク コーディネート製作・写真撮影							
第7週	グループワーク コーディネート製作・写真撮影							
第8週	グループワーク コーディネート製作・写真撮影							
第9週	コーディネート製作プレゼン発表会							
第10週	卒業製作説明							
第11週	卒業製作							
第12週	卒業製作							
第13週	卒業製作							
第14週	卒業製作							
第15週	卒業製作発表会							
評価方法	出席率、卒業製作・発表内容、授業態度から評価する。							
教科書教材など	過去にファッションコーディネーションの授業で製作したマッピングやコーディネート資料などを使用							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	EC・プロモーション戦略		学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	赤瀬 義樹		学年・学期	2年・通年	時間数	60時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	ECの基礎を理解し、EC事業やデジタルマーケティングの理解を深め、基本を学ぶ授業です。ヒト・モノの視点から時代の需要となる商品を電子取引し小売業の社会価値を考え、電子販売することによって消費者、社会にどのような利益(良い影響)をもたらすのかを学んでもらう。							
到達目標	ECプロモーションの目標は、生徒1人ひとりが将来目指すMD像(市場調査、商品企画、生産・コスト面などの分野)の視点からEC業界に対してEC事業が小売業にとって重要な地位になっていることへの関心を持ってもらい理解し実践することによって、生徒が業界に対してより関心を持ち主体的な行動が取れるようにする。 <b>【重要度KPI項目】</b> 高:①モノの企画、撮影、販売戦略、宣伝、集客、販売までの一連の流れを生徒が理解しようと意欲的に行動している状態。 高:②デジタル販売を通して消費者の気持ちを考えることができ、お金をいただくことの価値(大切さ)を理解している状態。 中:①モノをデジタル販売する楽しさや、やりがいを見出す。							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション & ECとは?(簡単な概要)			第16週	EC販売による消費者側の考え方について知ろう			
第2週	携帯電話、テレビ、インターネットの歴史と革新について			第17週	EC業務の全体像の理解(販売までの一連の流れ)			
第3週	デジタルマーケティング 時代の変化 ーテレビからWEB動画へー (WEB 動画 広告 端末 チャネル)			第18週	ECサイトの市場調査と効果測定の基本			
第4週	広告動画を作成し実践(変化する集客方法 SNS編)			第19週	「売る」ために必要なアレコレ(知識)			
第5週	EC業界のメディア&ショップの変化について (ECの歴史)			第20週	「購入していただく」ための必要なアレコレ(知識)			
第6週	EC業界のメディア&ショップの変化について2 (ECショップの種類も)			第21週	「買う」側と「売る」側の心理、価値観の違いとは (ECの購買心理 etc...)			
第7週	EC業界のメディア&ショップの変化について3 (現ECショップの特徴とは)			第22週	販売実習① 商品企画 何を提供すれば良いのか(社会の需要、ニーズとしているもの)			
第8週	EC業界の多店舗運営が重要な理由			第23週	販売実習② 商品企画2 誰に提供すれば良いのか(社会の需要、ニーズとしているもの)			
第9週	ECと実店舗の比較 ECショップの存在意義について			第24週	販売実習③ 商品撮影 どのように商品を映すのか、今の時代にそった撮影方法			
第10週	自社ECとECモールとフリーマーケット型サイトとは			第25週	販売実習④ 販売戦略 掲載方法を知ろう			
第11週	ECの傾向と対策			第26週	販売実習⑤ 販売戦略 掲載内容について知ろう			
第12週	チャンネル別施策編① 自社ECの基本			第27週	販売実習⑥ 掲載実施の検証&改善			
第13週	チャンネル別施策編② ECモールの基本			第28週	販売実習⑦ 掲載実施の検証&改善			
第14週	チャンネル別施策編③ フリーマーケット型サイトの基本			第29週	販売実習⑧ 販売後のケア&お客様対応			
第15週	前期の復習&まとめ 理解の確認			第30週	販売実習の復習&まとめ			
評価方法	定期試験、毎授業ごとに配布されるプリントの内容と提出率、出席状況や授業態度から成績を評価。 評価項目:①定期試験50% ②配布プリントの内容&提出率30% ③出席率&授業態度20%							
教科書教材など	・vantan WEB教材 ・ECの基本書籍							
実務経験	・アパレル業界にてEC販売の経験1年 ・同じく業界にて接客販売歴7年					実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーションⅢ	学科名	ファッション			授業方法	演習	
担当教員	田邊 幸子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	
授業概要・ 授業方法	ファッションイラストによるデザイン情報伝達の向上のためのイラスト力上達・表現力の向上 毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)→時間内に1体は必ずイラストを描く デザイン出し練習をし、各コンテスト作品の作成に取り組む 卒展ファッションショーのイメージ出し・デザイン出し・イラスト作成のサポート							
到達目標	前期;各コンテスト作品の作成(ファッションイラストを完成させて提出する)→入選をねらう 卒展ファッションショーのイメージとデザイン出しの感性を高めイラスト力を上げる。							
授業計画・内容								
第1週	■10分クロッキー ①ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す) テーマ自由							
第2週	■10分クロッキー ①ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す) テーマ自由							
第3週	■10分クロッキー ①ピックアップデザイン仕上げ ・名古屋ファッションデザインコンテスト(選択)							
第4週	■10分クロッキー ②ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す) テーマ作成							
第5週	■10分クロッキー ②ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す) テーマ作成							
第6週	■10分クロッキー デザインコンテスト作品制作 ・卒展F-showイメージ出し、MAP、デザイン作成サポート							
第7週	■10分クロッキー デザインコンテスト作品制作 ・卒展F-showイメージ出し、MAP、デザイン作成サポート							
第8週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作							
第9週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作							
第10週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作							
第11週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作							
第12週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作							
第13週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作							
第14週	■10分クロッキー ファッション画コンクール							
第15週	■10分クロッキー ファッション画コンクール							
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物 ※評価内訳→提出物(50):授業点(50)							
教科書 教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザインアーカイブ							
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画担当10年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	テキスタイル論Ⅱ	学科名	ファッション			授業方法	講義
担当教員	金子 千恵	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	1年生の時に学んだ素材をもっと深く理解する。素材を分解などして理解していく。研究として素材を深く理解する						
到達目標	さまざまな素材に触れ、どういう縫製が向いているのかまで含め理解する						
授業計画・内容							
第1週	空について						
第2週	目付けについて						
第3週	組成について						
第4週	起毛素材・加工素材について						
第5週	機能素材の商標や認定工場について						
第6週	アパレルメーカーの生地について						
第7週	ユニフォームメーカーの生地について						
第8週	民間の生地検査機関について(ポーケン・カケンなど)						
第9週	日本国内の生地や縫製の産地について						
第10週	綿研究						
第11週	綿研究のまとめ						
第12週	ポリエステル研究						
第13週	ポリエステル研究のまとめ						
第14週	発表						
第15週	まとめ						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	生地を使用、学校棚にある参考書、金子持参生地台帳など						
実務経験	OEM,デザイナー歴20年、商業スタイリスト歴8年 商品知識、素材知識あり			実務経験のある教員による 授業科目			✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	量産知識	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	2年・通年	時間数	75 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	就職後の実際の企画職務に必要な知識や技術の習得を目指す。特に、イラストレーターを活用するスキル、デザインや仕様に関する知識を、実践演習を通して身につける。						
到達目標	就職後、即戦力となるべく、アパレル企業内における企画職務の知識や思考、自分の意図する事を実現するための手順を論理的に考える力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	アパレル産業構造と量産プロセスについて	第16週	ai練習				
第2週	ai練習 ハンガーイラスト、デザインマップ	第17週	アパレル生産管理知識				
第3週	ai練習 ハンガーイラスト、デザインマップ	第18週	ai練習				
第4週	ai練習 グラフィック、効果の活用	第19週	アパレル品質論知識				
第5週	ai練習 グラフィック ラベルデザイン	第20週	ai練習				
第6週	仕様書作成演習 仕様分析	第21週	素材MD知識、演習				
第7週	仕様書作成演習 ai仕様図練習	第22週	ai練習				
第8週	サンプル分析 素材・二次加工・副資材	第23週	仕様書演習				
第9週	サンプル分析 仕様分析	第24週	仕様書演習				
第10週	サンプル分析 まとめ	第25週	仕様書演習				
第11週	布帛について	第26週	仕様書演習				
第12週	カットソーについて	第27週	仕様書演習				
第13週	ニットについて	第28週	仕様書演習				
第14週	まとめレポート	第29週	仕様書演習				
第15週	素材知識補足 素材MDについて	第30週	仕様書演習				
評価方法	定期試験は実施せず、提出物(期限)、課題内容(完成度)、出席状況、授業態度(意欲・関心)、授業や課題での実践応用力を評価する。						
教科書 教材など	講師作成のテキストや練習課題など						
実務経験	アパレルデザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による 授業科目	✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	商品生産企画	学科名	ファッション			授業方法	実習
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	アイデア企画提案。エシカルでサステイナブルな思考力・発想力・イノベーション、インクルーシブな創造、ビジネスゴールとユーザーメリットのバランスを考え、企業価値無形資産の創造につなげる新企画提案。業界問わず関連する記事の読解にて視野を広げる。						
到達目標	エシカルやサステイナブルといった、時代に合った倫理的・基本的ビジネスの考え方、ニュースタンドな思考力を養い、自身のアンテナの感度を上げ、アイデアやイノベーションに結び付ける。「ファッション産業も社会貢献できる」そのための行動・企業活動ができる人材の育成を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	ファッション業界のエシカル、サステイナブルについて	第16週	卒業制作に向けて				
第2週	ユニバーサルデザインについて／情報収集・アイデア	第17週	卒業制作				
第3週	ユニバーサルデザインのアパレル参考サンプル着用体験	第18週					
第4週	情報・アイデア発表	第19週					
第5週	新企画提案①	第20週					
第6週	新企画提案①	第21週					
第7週	新企画提案①	第22週					
第8週	新企画提案①	第23週					
第9週	①企画発表	第24週					
第10週	①企画発表	第25週					
第11週	新企画提案②	第26週					
第12週	新企画提案②	第27週					
第13週	新企画提案②	第28週					
第14週	②企画発表	第29週					
第15週	②企画発表	第30週	↓				
評価方法	定期試験は実施せず、提出物(期限)、課題内容(完成度)、出席状況、授業態度(意欲・関心)、授業や課題での実践応用力を評価する。						
教科書教材など	講師作成のテキスト、企画書見本、参考サンプルなど						
実務経験	アパレルデザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による授業科目	
						✓	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルマーチャライジング	学科名	ファッション			授業方法		演習	
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	2年・通年	時間数	105 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	産学連携企画のための事前準備として、実際の企画職務に必要な知識や技術の習得。カイトック様との産学連携企画にて、特に、学生に求められる柔軟な発想力からのアイデア企画を商品開発に結び付け、教育分野の地域産業への貢献、学生の仕事への達成感とその経験から社会人を養う事を旨とする。								
到達目標	就職後、即戦力となるべく、アパレル企業内における企画職務の知識や思考、自分の意図する事を実現するための手順を論理的に考える力を身につける。特に、企画の組み立て方やMDサイクル業務に関して、実践演習を通して身につける。								
授業計画・内容									
第1週	企画の仕事概要・MDサイクル			第16週	産学連携 企画提案・カイトック様打合せ・				
第2週	市場調査(企画職としてみるポイント)			第17週	企画検証・改善企画提案				
第3週	企画のフレームワーク			第18週					
第4週	模擬企画書①作成			第19週					
第5週	模擬企画書①作成			第20週					
第6週	模擬企画書①作成			第21週					
第7週	クラス内にて模擬企画書①のプレゼン			第22週					
第8週	模擬企画書②作成			第23週					
第9週	模擬企画書②作成			第24週					
第10週	模擬企画書②作成			第25週					
第11週	EC事業提案企画			第26週					
第12週	EC事業提案企画			第27週					
第13週	産学連携スタート			第28週					
第14週				第29週	個別レポートまとめ				
第15週				第30週	個別レポートまとめ				
評価方法	定期試験は実施せず、提出物(期限)、課題内容(完成度)、出席状況、授業態度(意欲・関心)、授業や課題での実践応用力を評価する。								
教科書教材など	講師作成のテキスト、練習課題、企画書見本など								
実務経験	アパレルデザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による授業科目			✓



## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	ODM演習		学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	伊木 ゆみ		学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	就職後の実際の企画職務に必要な知識や技術の習得を目指す。特に、企画の組み立て方やMDサイクル業務に関して、実践演習を通して身につける。							
到達目標	就職後、即戦力となるべく、アパレル企業内における企画職務の知識や思考、自分の意図する事を実現するための手順を論理的に考える力を身につける。実務に近い経験をすることにより、学生から就職後の仕事への移行をスムーズにする。							
授業計画・内容								
第1週	ファッション産業構造復習／ODMとは／業務フロー							
第2週	8週間の定点観測・MD分析・売り場図作成／企画書・デザイン提案演習／仕様書演習							
第3週								
第4週								
第5週								
第6週								
第7週								
第8週								
第9週								
第10週	↓							
第11週	サンプル作成演習							
第12週								
第13週								
第14週	↓							
第15週	まとめ							
評価方法	定期試験は実施せず、提出物(期限)、課題内容(完成度)、出席状況、授業態度(意欲・関心)、授業や課題での実践応用力を評価する。							
教科書 教材など	講師作成の参考資料やサンプルなど							
実務経験	アパレルデザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCAD II	学科名	ファッション			授業方法		演習	
担当教員	向江 かおり	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	1年で学習した平面から立体パターン製作の逆の考え方で立体(既製服)から平面のパターン製作方法(ラヴオフ)を学習。合わせてマーキング・グレーディングの基本的な操作方法を指導していく。ファッションショーのパターン製作では、着る為のパターン。5ポケットのデニムジーンズでは、縮率入れ・縫い代をした。工場に出せるパターン作りを目指す。								
到達目標	仕事(会社)の中でのパタンナー・CADオペレーターの役割。仕事の流れを説明。								
授業計画・内容									
第1週	新文化原型を作る9AR(B=83cm背丈=38cm袖丈=52cm)、後身頃・前身頃・袖	第16週	ファッションショー パターン修正						
第2週	↓	第17週	(仮縫い後パターン修正)						
第3週	新文化原型 自分のサイズで作成	第18週	↓						
第4週	↓	第19週	複合機能 操作説明 (ボタンホール・ピンタック・ギャザー)						
第5週	男子原型・男子シャツ原型	第20週	既製品からのパターン作成(ラヴオフ)						
第6週	↓	第21週	①製品の測り方						
第7週	マーキング(型入れ)	第22週	②基準軸からの作成						
第8週	効率の良い型入れ・合理的な入力方法	第23週	③型紙出力して製品と合わせる						
第9週	↓	第24週	グレーディング						
第10週	↓	第25週	①配分図						
第11週	工業パターン・縫い代付・グレーディング説明パターンマーキング技術検定3級対応授業	第26週	②ルールNo.・管理表						
第12週	ファッションショー パターン製作	第27週	③ピッチ表						
第13週	↓	第28週	④移動量・文字式						
第14週	↓	第29週	⑤寸法チェック・重ね書き						
第15週	ファッションショー パターン修正	第30週	2年間の総まとめ						
評価方法	課題提出 <授業毎にパターンファイルを提出>								
教科書教材など	『AGMS操作テキスト』の中から必要なページを編集して《アパレルCAD》のテキスト作成								
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画10年以上				実務経験のある教員による授業科目			✓	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキングⅡ	学科名	ファッション			授業方法	演習
担当教員	藤原 里栄/岡本 典子/丸山 真菜美	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	1年生で学んだことを基礎とし、応用編として、ワンピース、ジャケットやコートを学習します。各アイテムのシルエットや立体的な考え方を理解し、ファッションショーのパターン作成に反映できるパターン作成の知識の習得に努める。						
到達目標	デザインからパターンへの落とし込み、サイズ感の把握、テキストからのデザインアレンジに対応できる応用力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	ウエスト切り替えワンピース1(1/4作図)	第16週	ファッションショーパターン作成5				
第2週	ウエスト切り替えワンピース2(1/4作図)	第17週	ファッションショーパターン作成6				
第3週	プリンセスラインワンピース1(実寸作図)	第18週	ファッションショーパターン作成7				
第4週	プリンセスラインワンピース2(実寸作図)	第19週	ファッションショーパターン作成8				
第5週	ノーカラージャケット1(1/4作図)	第20週	ファッションショーパターン作成9				
第6週	ノーカラージャケット2(1/4作図)	第21週	ファッションショーパターン作成10				
第7週	リブ使いブルゾン(1/4作図)	第22週	パターンメイキング技術検定試験対策1				
第8週	テーラードジャケット1(実寸作図)ファーストパターン	第23週	パターンメイキング技術検定試験対策2				
第9週	テーラードジャケット2(実寸作図)パターン展開	第24週	スカートグレーディング1				
第10週	テーラードジャケット3(実寸作図)つながりチェック・修正	第25週	スカートグレーディング2				
第11週	ファッションショーパターン作成1	第26週	パンツグレーディング1				
第12週	ファッションショーパターン作成2	第27週	パンツグレーディング2				
第13週	ファッションショーパターン作成3	第28週	工業用パターン1				
第14週	ファッションショーパターン作成4	第29週	工業用パターン2				
第15週	課題提出・まとめ	第30週	課題提出・まとめ				
評価方法	課題提出(50%) / 定期試験(40%) / 授業態度・出席(10%)						
教科書 教材など	文化ファッション体系「ブラウス・ワンピース」 文化ファッション体系「ジャケット・ベスト」 誌上・パターン塾「ジャケット・コート」から抜粋						
実務経験	カジュアル製品パタンナー歴10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	縫製技術	学科名	ファッション		授業方法	実習	
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	2年・通年	時間数	210 時間	必須・選択	必須
授業概要	裏地付きアイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける						
授業内容	工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、ジャケットの縫製を行う。						
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことができる。 企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。						
授業計画・内容							
第1週	エフロンファスナーの部分縫い/コンシールファスナーの部分縫い	第16週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第2週	箱ポケットの部分縫い/あまぶたポケットの部分縫い	第17週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第3週	テーラードカラーの構造理解/テーラードカラーの部分縫い	第18週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第4週	素材知識/副資材知識/裁断知識	第19週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第5週	テーラードジャケット 裁断/芯張	第20週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第6週	テーラードジャケット 身頃の縫製/くせ取り	第21週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第7週	テーラードジャケット ポケット縫製	第22週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第8週	テーラードジャケット 袖の縫製	第23週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第9週	テーラードジャケット 衿の縫製	第24週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第10週	テーラードジャケット 裏地の縫製	第25週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第11週	テーラードジャケット 組み立て	第26週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第12週	テーラードジャケット 組み立て	第27週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第13週	テーラードジャケット 組み立て	第28週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第14週	テーラードジャケット 仕上げ	第29週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第15週	前期まとめ	第30週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製指導実務経験10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレル技術		学科名	ファッション		授業方法	演習
担当教員	岡本 典子		学年・学期	2年・通年	時間数	45 時間	必須・選択
授業概要	ファーストパターン、工業用パターンの基礎を理解し、JIS記号、縫い代付け、グレーディング、マーキングの知識を学ぶ。工業用パターンや成人女子用衣料サイズの理解を深めることでより良いアパレル製造企画を行うことができる						
授業内容	デザインシャツを実寸サイズで原型からの展開を行い、ファーストパターンの作成、ピンワーク、縫製までを行う						
到達目標	パターンメイキング技術検定試験3級レベルのアパレルアイテムデザインから原型を使用し、ファーストパターンを作成し、縫製することができる。						
授業計画・内容							
第1週	工業用パターン知識①			第16週	立体裁断・ピンワーク実技①		
第2週	工業用パターン知識②			第17週	立体裁断・ピンワーク実技②		
第3週	工業用パターン知識③			第18週	立体裁断・ピンワーク実技③		
第4週	工業用パターン知識④			第19週	フラットパターン実技①(パターンメイキング技術検定対策)		
第5週	工程の分析と設計①			第20週	フラットパターン実技②(パターンメイキング技術検定対策)		
第6週	工程の分析と設計②			第21週	フラットパターン実技③(パターンメイキング技術検定対策)		
第7週	工程の分析と設計③			第22週	フラットパターン実技④(パターンメイキング技術検定対策)		
第8週	生産管理基礎①			第23週	縫製実技①		
第9週	生産管理基礎②			第24週	縫製実技②		
第10週	商品製造企画①			第25週	縫製実技③		
第11週	商品製造企画②			第26週	縫製実技④		
第12週	立体裁断・ピンワーク基礎練習①			第27週	縫製実技⑤		
第13週	立体裁断・ピンワーク基礎練習②			第28週	縫製実技⑥		
第14週	立体裁断・ピンワーク基礎練習③			第29週	縫製実技⑦		
第15週	前期まとめ・課題提出			第30週	後期まとめ・課題提出		
評価方法	提出物、出席、授業態度、試験点数を総合的に評価						
教科書 教材など	文化ファッション体系アパレル生産企画 文化ファッション体系アパレル製造企画 製図用具一式 縫製道具一式						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2021年度 授業計画(シラバス)

科目名	OEM演習		学科名	ファッション		授業方法	演習
担当教員	藤原 里栄		学年・学期	2年・通年	時間数	105 時間	必須・選択 必須
授業概要 ・ 授業内容	デザイナー・パタンナーなどのアパレルの生産に携わる職種に向けての実践的な授業です。製品ができるまでの工程を理解し、必要な資材、サイズ展開に至るまで量産に関わる幅広い知識の習得を目指します。						
到達目標	各アイテムに応じた仕様を理解し、デザインから仕様の落とし込みまでできるようになる。仕様を理解し、工場へ依頼する際に必要な箇所を細部まで指示できるようなる知識を習得する。						
授業計画・内容							
第1週	製品ができるまで / イラストレーターの基本操作		第16週	オリジナルジーンズ裁断			
第2週	ハンガーイラスト1(トップス)		第17週	オリジナルジーンズ縫製工場投入			
第3週	ハンガーイラスト2(ボトムス)		第18週	オリジナルジーンズ加工依頼書作成1			
第4週	縫製仕様部分図作成		第19週	オリジナルジーンズ加工依頼書作成2			
第5週	資材の知識(付属・糸・ネーム類)		第20週	製品の検品方法			
第6週	縫製仕様書(ジーンズ)		第21週	オリジナルジーンズ縫製後検品			
第7週	縫製仕様書(ジーンズ展開図1)		第22週	オリジナルジーンズ付属付け			
第8週	縫製仕様書(ジーンズ展開図2)		第23週	オリジナルジーンズ加工実習			
第9週	縫製仕様書(Gジャン)		第24週	オリジナルジーンズリメイク企画			
第10週	縫製仕様書(Gジャン展開図1)		第25週	オリジナルジーンズ加工後検品			
第11週	縫製仕様書(Gジャン展開図2)		第26週	オリジナルジーンズリメイク・仕上げ			
第12週	縫製仕様書(Tシャツ)		第27週	オリジナルジーンズフィッティング			
第13週	縫製仕様書(Tシャツ展開図)		第28週	オリジナルジーンズ展示用ボード作成			
第14週	仕上げに関する知識		第29週	トップス仕様書作成1			
第15週	課題提出・まとめ		第30週	トップス仕様書作成2			
評価方法	課題提出(50%) / 定期試験(40%) / 授業態度・出席(10%)						
教科書 教材など	随時、資料の配布を行う。テキストは使用しない						
実務経験	カジュアル製品パタンナー歴10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓